

第36回 理科サロン

宇宙の晴れ上がり



京都大学名誉教授
元京都大学基礎物理学研究所長
元日本物理学会会長

佐藤 文隆氏

コロナ禍で2年間
お休みとなった
理科サロンを再開
します。再開第1号は
日本を代表する
宇宙物理学者の
佐藤文隆先生
のお話です。

原子はいろいろな状態をとります:イオン、中性原子、高分子、ナノ粒子、などの様々なサイズの微粒子。一方、こうした様々な状態の原子と電磁波の作用はヴァリエテイに富んでいます。

大気中でも遠くの景色が日によって違って見えるのは透明度が空気中のチリや水滴の状態に左右されるからです。「夕焼けがなぜ赤いか」は知られているが、「遠くの山はなぜ青いか」「火星の夕焼けはなぜ青いか」「雲はなぜ落ちてこないのか」なども原子の状態のヴァリエテイで理解されます。

膨張する宇宙が一寸先も見えない高密状態から現在のように百億光年先までも見通せる宇宙になった、いわば「宇宙の晴れ上がり」が起こった時期のメカニズムも原子と光の科学で読み解くことができるのです。また、このビッグバン宇宙の残光のせいで、今の宇宙でも高エネルギーのガンマ線では宇宙は不透明で遠くが見えないのです。

* 佐藤先生のアインシュタイン方程式「富松・佐藤の解」はブラックホールに関連して有名。一般読者のための幅広い多数の著作があり、湯川選集の発刊にも尽力された。

日時：4月23日（土）

午後3時～4時半 講演会
(終了後30分程度談話会)

場所：ルシオーレ4階
第2集会室
豊中市蛍池中町3丁目2-1
(電話 06-6843-5561)

参加費：無料 (定員50名先着順)

主催：教育ボランティア「けやきの会」
(電話：06-6857-2562)



蛍池駅改札階からルシオーレ3階
への連絡通路がある。(赤矢印)